

6 意識調査

(1) 調査の目的

児童生徒が「確かな学力」を身に付けるためには、基礎的・基本的な内容の定着と自ら学ぶ意欲や態度の向上が重要である。そのために、本調査は、児童生徒が自ら主体的に学習していく態度を身に付けるための学習に関する意識等の状況を把握、分析し、教科指導等の改善の方向を見出すものである。

(2) 設問の意図

■ 学ぶことの意義や目的意識を基盤にした「学ぶ意欲」の状況を把握する。

設問 1 「勉強は好きですか。」－「なぜ、そう思いますか。」

勉強がどの程度好きかという意識を問うことで、勉強することに対する受け止め方の状況を把握するとともに、その要因を探る。

設問 2 「勉強は大切だと思いますか。」

勉強がどの程度大切かという意識を問うことで、勉強することに対する意義の持ち方の状況を把握する。

設問 3 「努力して勉強しなければいけないと思いますか。」

勉強に向かう意識の程度を問うことで、勉強することに対する努力する意志の状況を把握する。

設問 4 「自分から進んで勉強しようとする気持ち（意欲）がありますか。」

勉強に向かう意欲の高さを問うことで、主体的に学ぶ意欲の状況を把握する。

設問 5 「何のために勉強すると思いますか。」

勉強の意義や目的を問うことで、勉強することに対する動機付けの状況を把握する。

■ 自ら問題を解決していく「主体的な学習」の状況を把握する。

設問 6 「学校の授業がどの程度分かりますか。」

学校の授業がどの程度分かるかを問うことで、学年進行にともなう学習内容の理解の状況を把握する。

設問 7 「授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。」

授業が分からなくなったときの対処の仕方を問うことで、自ら課題を解決していく学習の状況を把握する。

■ じっくり考え、計画的に学んでいく「学習習慣」の状況などを把握する。

設問 8 「土曜日、日曜日を除いた日で、学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい勉強しますか。」

学校以外での学習時間を問うことで、家庭などにおける学習の状況を把握する。

設問 9 「ふだんから、計画を立てて家庭での勉強をしていますか。」

家庭での計画的な学習の程度を問うことで、家庭における学習習慣の状況を把握する。

設問 10 「土曜日、日曜日を除いた日で、学校の授業時間以外に、1日にだいたいどのくらい読書をしますか。」

学校以外での読書時間を問うことで、学年進行にともなう読書に親しむ習慣の状況を把握する。